

市川市市民活動団体支援金交付申請書

平成27年 1月 30日

市川市長

団体名 塩浜ふれあいの会
代表者名 飛塚 美紀
所在地 市川市南行徳4・5・6
電話 047 (705) 0761

市川市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、市川市納税者等が選択する市民活動団体への支援に関する条例第5条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1. 事業の名称 働く保護者とその子供のふれあい支援事業
2. 事業の概要 未就学児を持つ働く保護者とその子供の交流を深めるための支援とイベントの企画、実行

3. 事業費総額 200,000 円

4. 交付申請額 100,000 円

5. 添付書類

- (1) 団体概要調書 (様式第2号)
- (2) 規約、会則、定款等の写し
- (3) 市川市市民活動団体支援金申請事業計画書 (様式第3号)
- (4) 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書 (様式第4号)
- (5) 団体の事業報告書、収支決算書の写し (直近のもの) 等の市長が必要と認める書類



団体概要調書

1 団体の概要

団体名	塩浜ふれあいの会		
市内事務所の所在地	〒272-0138 市川市南行徳4-5-6		
	【 専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他 () 】		
電話	047 (705) 0761	FAX	047 (705) 0761
主たる事務所の所在地	同上		
代表者氏名及び役員氏名	【代表者氏名】 飛塚 美紀		
	【役員氏名】書ききれない場合は、別紙に記入の上添付してください。		
連絡責任者	※ この申請について問い合わせをしたときに対応できる方		
主な活動地域	※ 該当する□にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 国府台 [国府台] <input type="checkbox"/> 国分 [北国分、中国分、堀之内、稲越町、東国分、国分] <input type="checkbox"/> 曾谷 [曾谷] <input type="checkbox"/> 大柏 [大町、大野町、南大野、柏井町、奉面町] <input type="checkbox"/> 宮久保・下貝塚 [宮久保、下貝塚] <input type="checkbox"/> 市川第一 [市川、市川南3、4丁目、真間1丁目] <input type="checkbox"/> 市川第二 [市川南1、2、5丁目、新田、平田、大洲、大和田、稲荷木、東大和田] <input type="checkbox"/> 真間 [真間2～5丁目] <input type="checkbox"/> 菅野・須和田 [菅野、須和田、東菅野] <input type="checkbox"/> 八幡 [八幡、南八幡] <input type="checkbox"/> 市川東部 [北方町、本北方、若宮、北方、中山、鬼越、高石神、鬼高] <input type="checkbox"/> 信篤・二俣 [田尻、高谷、原木、二俣、二俣新町、高谷新町] <input type="checkbox"/> 行徳 [河原、妙典、下妙典、下新宿、本行徳、本塩、関ヶ島、伊勢宿、富浜、末広、塩焼、宝、幸] <input checked="" type="checkbox"/> 南行徳 [押切、湊、行徳駅前、入船、日之出、湊新田、香取、欠真間、福栄、南行徳、相之川、新浜、塩浜、広尾、島尻、新井] <input type="checkbox"/> 市内全域		

活動の分野	主分野 (1つ)	13	その他 分野	
設立年月日	昭和 57 年 4 月		会員数	200 名 (平成 27 年 2 月現在)
ホームページ			E-mail	Shiohama_friends@yahoo.co.jp
会報等の発行	有 (回 発行) ・ <input checked="" type="radio"/> 無			
団体の活動目的 ※ 団体の活動目的を簡潔明瞭に記入してください。	<p>塩浜・南行徳地区に住む子供達を通じて、働く保護者の交流を図ることを目的とする。地域の特性として、各国外国人が多く住む地域であり、かつ働く親も多いことから、言葉の壁、地域になじめない、交流が難しく孤立しがちである。また、近年は一人親も一定数いることから、近くの保育園等に通う子供たちを通じて、働く保護者を地域に呼び込み、交流を図ることで、安心して子育てや生活を送れるよう支援したい。</p> <p>(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動(不特定かつ多数のもの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。)」のことが定められていますか。(はい .. いいえ)</p>			
主な事業内容	<p>地域での子供たちへの行事企画を通じて、保護者の交流を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供向け人形劇の企画、実施 ・親子音楽教室もしくは親子マジックショーの企画、実施 ・親子農業体験の企画、実施 ・年齢別定例会 			
これまでの主な活動実績 ※ 団体の主たる取組を簡潔明瞭に記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・子供向け人形劇の企画、実施 ・親子体育教室の企画、実施 ・親子マジックショーの企画、実施 ・親子農業体験の企画、実施 ・役員選出、年間企画実施のための運営会議(年数回) ・定例会(年齢ごと、年間10回程度) 			
団体の特徴、アピールをしたいこと等	<p>共働き家庭は、特に平日の日中に交流、イベントに参加するのが難しく、市が企画、実施しているイベント、行事に参加することが出来ないのが実情である。土日休日等に参加できる親子イベントの企画実施、提供を行うことで、地域の顔見知りを作り、地域的に多い外国人家庭やひとり親が孤立しないよう、地域全体で子育てを楽しむことができるようにしたい。また近年増えつつある不審者対策に地域を挙げて行うことが出来るようにしたい。本活動を通じて、安心して子育てや生活を送ることを願う保護者のつながりを支援する。</p>			
市からの 他の補助金等	<input type="checkbox"/> 有 (名称:) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無			

2 活動計画書 (平成27年 4月 1日から 平成28年 3月31日まで)

事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数 (延べ)	受益対象者の範囲及び予定人数 (延べ)	事業費の予算額 (千円)
働く保護者とその子供のふれあい支援事業	子供向け人形劇	11月	近隣ホールもしくは保育園	10人	120人	70
働く保護者とその子供のふれあい支援事業	親子音楽教室	12月	近隣ホールもしくは保育園	15人	120人	30
働く保護者とその子供のふれあい支援事業	親子農業体験	3月	小原農園	15人	70人	70
働く保護者とその子供のふれあい支援事業	年齢別交流会	6月 2月	ハイタウン集會室	20人	110人	30
小計				60(a)	420(b)	200(c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数 (延べ)	受益対象者の範囲及び予定人数 (延べ)	事業費の予算額 (千円)
役員会	実行計画等	3、6、2月	ハイタウン塩浜集會場等	15人	15人	20
小計				15(d)	15(e)	20(f)

合計	(a)+(d)=(g) 75	(b)+(e)=(h) 435	(c)+(f)=(i) 220
----	-------------------	--------------------	--------------------

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
	80%	97%	91%

3 収支予算書（平成27年 4月 1日から 平成28年 3月 1日まで）

(1) 収入の部

単位：円

科目	金額	説明（積算等）
1 会費収入	54,000	
正会員会費	54,000	（会費108人（子供数だけ）×500円）
2 事業収入	45,000	
親子音楽教室	24,000	（1回120人×200円）
親子農業体験	21,000	（1回70人×300円）
3 補助金収入	100,000	
1%補助（市川市）	100,000	
4 寄附金収入	0	
5 その他収入	0	
6 前年度繰越金	21,000	（前年度会費繰り越し予定）
収入合計	220,000	

(2) 支出の部

単位：円

科目	金額	説明（積算等）
1 支援対象事業	200,000	様式第4号の支出合計と同額を記載します。
2 事業費		
役員会	20,000	会場使用料、食糧費
小計		
小計		
小計		
支出合計	220,000	

市川市市民活動団体支援金申請事業計画書

事業の名称	働く保護者とその子供のふれあい支援事業	
目的及び効果	<p>(目的) 各国外国人が多く住む地域であり、かつ働く親も多いことから、言葉の壁、地域になじめない、交流が難しく孤立しがちであり、近年は一人親も一定数いる、この塩浜・南行徳地区に住む子供たちを通じて、働く保護者との交流を図ること、子供たちの情緒豊かな成長を支援することを目的とする。</p> <p>(効果) 近くの保育園等に通う子供たちを通して、働く保護者を地域に呼び込み、交流を図ることで、安心して子育てや生活を送ることが出来るようになる。</p>	
事業内容	主な対象者	未就学児を持つ働く保護者とその子供たち
	実施期間	平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日
	実施場所	南行徳、塩浜地区公共施設、ハイタウン塩浜集会場等
	内容	<p>未就学児を持つ働く保護者とその子供達 (外国人家庭、一人親家庭を含む) を通じて、体を動かしたり、歌を歌ったり、自然に触れたり、年齢別の心配、悩みを共有する事を共に行うことで、子供達の情緒豊かな成長を支援する。</p> <p>また、地域ぐるみで活動を行うことで、顔見知りを少しでも増やし、更に安心して子育てや、生活を送ることが出来るよう、イベント、交流会の企画実施を通じて、支援していくことを事業活動とする。</p>
事業スケジュール 別紙添付可	時期 (月)	内容
	2015 年	
	3 月	役員会 次年度体制についての話し合い 年齢別交流会 本年度役員選出 (役員交代)
	6 月	月齢別交流会
	10 月	人形劇
	12 月	親子音楽教室もしくはマジックショー 役員会 事業の実施状況報告
	2016 年	
2 月	月齢別交流会 役員会 次年度体制についての話し合い・来年度イベント内容の決定	
3 月	親子農業体験	

市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書

事業の名称： 働く保護者とその子供のふれあい支援事業

1 【収入】 (単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
会費収入	54,000 円	団体の本会計より充当
事業収入	46,000 円	各種イベントにおいて、会費等徴収
補助金収入	100,000 円	市川市市民活動団体支援金
寄附金収入	0 円	
合計	200,000 円	

2 【支出】 (単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費	130,000 円	人形劇団 (5 万円)、講師謝礼 (3 万円×1 人)、農業体験費 (5 万円)
交通費	10,000 円	劇団・講師交通費 (2,500 円×2 回×2 人)
食糧費	30,000 円	参加者、ボランティア、講師お茶、軽食代 (20 名×3 回×500 円)
印刷製本費	10,000 円	コピー代、案内文、イベント写真代
消耗品費	10,000 円	文房具、消耗品
使用料	10,000 円	体育館使用料、集会所使用料
合計	200,000 円	

3 その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい ・ いいえ)

備考 支援金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に支援決定事業収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

会則

第1条（名称）

本会の名称を 塩浜ふれあいの会 と称す。

第2条（事務所）

本会の事務所を、代表者宅に置く。

第2条 第1項（事務所の変更）

代表者が交代する場合には、変更する。

第3条（組織）

本会は、原則として市川市内に在住する、特に、塩浜・南行徳地区を中心とした、未就学児を持つ共働き保護者と、その子供を以て組織する。

第4条（目的及び事業）

本会は、未就学児を持つ共働き保護者とその子供達を対象としたイベントを企画、実施することを通して、地域の活性化と、会員相互の交流と向上を図ることを目的とし、事業として毎年定例会を企画、実施し、親子イベント等を企画、開催する。

第5条（役員）

1 本会運営のために、次の役員を置く。役員任期は、1年とし、再任を妨げない。

会長 1～2名

副会長 1～2名

会計 1名

監事 1名

2 各役員の職務は次のとおりとする。

会長は、本会を代表して会を総括し、会議を招集し議長を決める。

副会長は、会長を補佐し、会長事故ある時はこれを代行する。

会計は、本会の会計を掌握する。

監事は、本会の会計を監査する。

第6条（年間行事）

本会の年間行事は、年数回開かれる役員会、定例会と、各イベント、前記の役員交代による役員交代会とする。

第7条（運営）

本会の運営は、会員から徴収する年500円（一家族）の会費をもってあてる。

兄弟等がいる場合は、500円×人数の会費とする。年度ごとのイベント案によって、変更、決定することが出来る。

第9条（会計年度）

本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

この会則は、昭和57年4月17日から施行する。

平成18年4月1日 改訂

平成24年2月5日 改訂

[事業報告書]

<p>事業の名称</p>	<p>働く保護者とその子供のふれあい支援事業</p>
<p>事業の実施時期 実施場所・内容</p>	<p>実施時期：平成 25 年 9 月 5 日（木） 実施場所：塩浜保育園 遊戯室 内容：観劇「劇団 小さいお城 演目～雪の女王・起こすな危険～」 ○情緒豊かな心を育む。 参加人数：約 140 人</p> <p>実施時期：平成 25 年 9 月 22 日（日） 実施場所：塩浜体育館 柔道場 内容：体操教室「運動会に向けて親子で体を動かそう」 ○親子で、ストレッチ・徒競争・リレー・チーム対抗しっぽ取りを 行い、体を動かす心地よさ、親子の触れ合い活動を行う。 参加人数：42 人</p> <p>実施時期：平成 24 年 12 月 10 日（火） 実施場所：塩浜保育園 遊戯室 内容：音楽マジック教室「音の楽しさ・面白さを感じ、マジックを楽し む」 ○ウエスタンマジッククラブ市川より、普段見られないマジック を親子で見ること、驚き、発見などを通じて親子の会話を楽しむ。 参加人数：約 140 人</p> <p>実施時期：平成 25 年 3 月 2 日（日） 実施場所：小原農園 内容：農業体験「親子で、収穫する楽しさを味わう」 ○親子いちご狩りと大根掘り、土に触れ収穫する喜びを味わう。 参加人数：約 125 人</p> <p>実施時期：25 年 6 月、26 年 2 月、26 年 3 月（土曜日・日曜日） 実施場所：塩浜団地集会室・福栄スポーツ広場・塩浜中央公園等 内容：子ども同士の交流、保護者同士の交流会。 参加人数：約 150 人</p>
<p>広報実施状況 ※市民の参加を呼び かけるために実施し た広報等の実施状況 を記載してください。</p>	<p>企画実施の 2 か月くらいから、各掲示板等を使用して、参加者を呼びか けた。また、会員には直接呼びかける形で参加を促した。</p>

<p>事業の成果</p>	<p>会員が共働き家庭が多いので、引き続き、休日を中心にイベントを行えるように進めた。体を動かす心地良さや、自然に触れ合う機会をもつことで、日頃出来ない非日常体験を通じ、親子で開放感を味わうことができ、心身ともに心地良さをを感じる参加者が多くみられた。2年目ということもあり、交流も積極的になり、外国人親子の参加も増えており、地域での顔見知りや、子ども同士の友達関係を知る良い機会となった。親同士の交流や挨拶が頻繁に見られるようになり、関係が深まったことは大きな成果に繋がった。</p> <p>人形劇では、子ども達の情緒豊かな成長を支援するために企画し、保育園遊戯室を借りて開催をした。子ども達は、普段味わうことのできない、お話の世界に入り込み、楽しかったと満足感を味わうことができた。心で感じることで、体が自然と動いたり、喜ぶ姿や子どもの心が揺れ動き楽しいと感じる姿が見られたことは成果に繋がったと感じる。</p>
<p>課題 (今後の方向)</p>	<p>2年目の事業ということで、昨年より更に、実績成果を大きく感じる事ができた。引き続き、子どもに体験させたいことを募り、地域の協力を得ながら、進めていきたいと思う。</p> <p>また、今年度の課題として、親子と言っても、母子の参加が中心であったため、父子、祖父母と孫(保護者の関係)でも参加ができる、関係づくりを企画していきたいという声があったので、今年度はまずは父子がともに同じ体験ができるような企画をしたい。</p> <p>外国人親子の参加も増えてきたことが収穫だった。それでもまだ言葉、文化の違い等から、なかなか参加できない方もいたので、引き続き、地域の顔見知り活動も進め、保護者同士の挨拶、会話も積極的になるような支援をしていけるよう、努めたい。楽しみながら育児を進め、育児の悩みを相談できる関係づくりとして、休日のイベント企画や、交流会を更に充実させていきたい。</p>

※活動の様子がわかる写真を2枚添付してください。

支援決定事業収支決算書

事業の名称: 働く保護者とその子供のふれあい支援事業

1 【収入】 (単位:円)

項目	金額	説明(積算等)
会費収入	53,136円	団体の本会計から充当
事業収入	45,200円	各イベント、交流会での参加費
補助金収入	98,195円	市川市市民活動団体支援金
寄附金収入	0円	
合計	196,531円	

2 【支出】 (単位:円)

項目	金額	説明(積算等)
報償費	107,500円	体育教室講師謝礼、音楽マジック教室講師謝礼 人形劇団公演料、農業体験費用
消耗品費	34,568円	電卓、文房具、コピー用紙、タープテント他
印刷製本費	3,680円	コピー代、インク代
食糧費	43,603円	役員会・親子交流会
保険料	1,000円	体育教室傷害保険料
その他	6,180円	集会場・塩浜体育館使用料
合計	196,531円	

※ 領収書(原本)を添付してください。

団体要件・事業要件確認シート

◆確認事項

団体要件	<p>以下の項目について、該当する□にチェックをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> レ 市内に事務所を有し、主として市内において活動をしている レ 規約、会則、定款等を有している レ 申請の提出時において、1事業年度以上継続的な活動の実績がある法令、条例等に違反する活動をしていない レ 公序良俗に反する活動をしていない レ 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のもの利益の増進に寄与することを目的とするもの）を行うことを主たる目的とし、営利を目的としていない レ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的としていない レ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的としていない レ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない レ 団体又は構成員が暴力団等に該当していない レ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	<p>以下の項目について、該当する□にチェックをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> レ 原則として市内において実施するもの レ 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野のもの レ 営利を目的としない レ 市民を主たる対象としている レ 当該市民活動団体の構成員のみを対象とする事業ではない レ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的とする事業ではない レ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的とする事業ではない レ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とする事業ではない レ 支援金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が市川警察署に照会することに同意します。

団体名 塩浜ふれあいの会

代表者 (職・氏名) 会長 飛塚 美紀

